

事業効果①

道路整備とJR関西本線の高架化により  
奈良市中心市街地へのアクセス性が向上します

現状の問題

(都)西九条佐保線と並行する国道24号や県道木津横田線は朝夕の交通ラッシュを中心に、道路の混雑が日常的に発生しています。  
また、行楽シーズンには観光客の増加により、朝夕の交通ラッシュ時以外の時間においても交通渋滞が発生しています。

一体的整備によるアクセス性の向上

(都)西九条佐保線の整備及びJR関西本線の高架化の一体的整備により、(仮称)奈良ICから奈良市中心市街地や主要な観光地へのアクセス性が向上し、(仮称)奈良ICから奈良市中心市街地への所要時間は約12分短縮される見込みです。

事業効果②

JR関西本線の高架化で地域分断の解消や  
移動の円滑化が期待されます

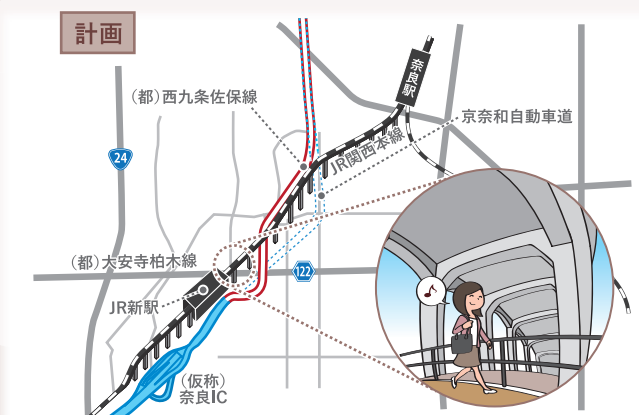
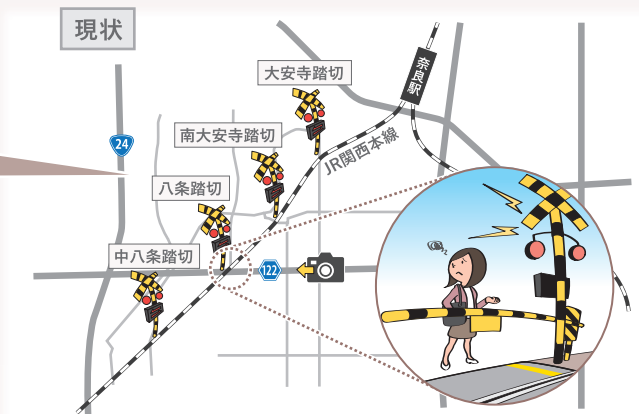
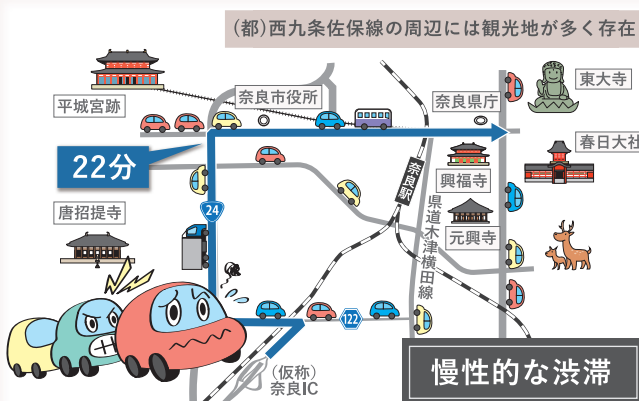
現状の問題



八条・大森周辺地区内の踏切は、交通事故の防止及び交通の円滑化を図る必要があります。

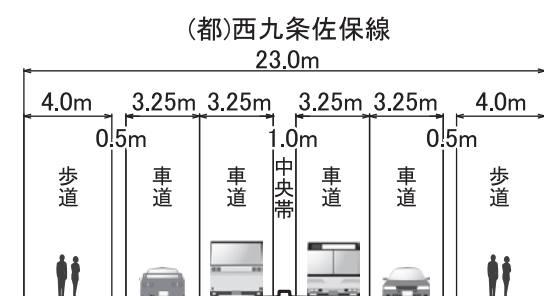
踏切除去による地域分断の解消や円滑な交通の実現

JR関西本線の高架化により4箇所(大森踏切、南大森踏切、八条踏切、中八条踏切)の踏切が除去されます。踏切の除去により、交通事故の危険性の低下や踏切の待ち時間解消に加え、地域分断の解消や地域内の移動の円滑化が期待されます。

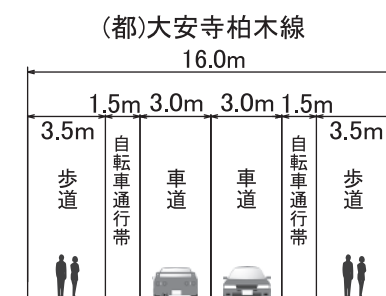


標準断面図とJR関西本線の高架化施工順序

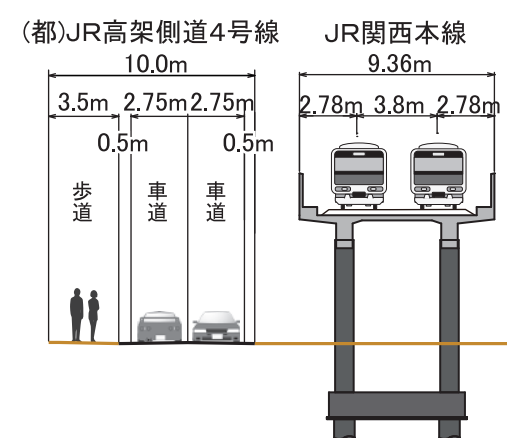
(都)西九条佐保線の標準断面図



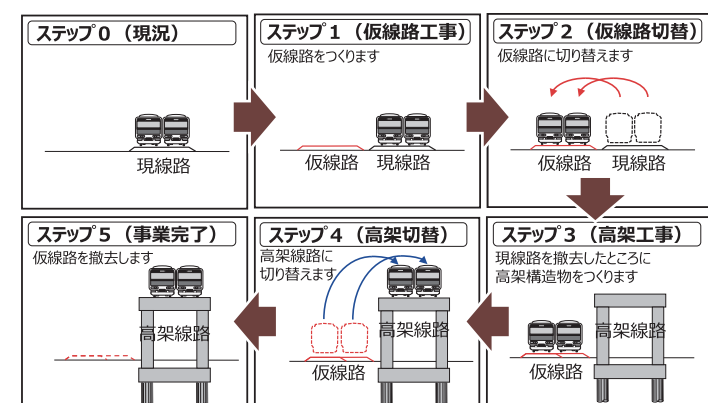
(都)大森寺柏木線の標準断面図



JR関西本線の標準断面図



JR関西本線高架化施工順序



(奈良駅側より郡山駅側をみたイメージ)

計画諸元

事業名	都市計画道路 西九条佐保線	都市計画道路 大森寺柏木線	都市計画道路 JR高架側道4号線	JR関西本線高架
事業区間	(都)大森高畑線 ～(都)大宮通り線	(仮称)奈良IC ～(都)大森高畑線	大森寺3丁目 ～柏木町	大森町 ～八条4丁目
事業延長	479m	1,533m	809m	450m
道路の区分	第4種第1級	第4種第1級	第4種第2級	第4種第3級
設計速度	40km/h	40km/h	40km/h	30km/h
計画交通量	18,300台/日	22,100台/日	4,100台/日	—
車線数	4車線(片側2車線)	4車線(片側2車線)	2車線(片側1車線)	2車線(片側1車線)
計画幅員	23m	23m	16m～21m	10m
主な事業の経緯	H20.3 都市計画変更 H25.10 事業認可	H27.11 都市計画変更 H28.7 事業認可	H29.3 都市計画決定 H30.3 事業認可	H27.11 都市計画決定 H28.7 事業認可



工事期間中は何かとご迷惑をおかけしますが、  
ご理解とご協力をお願いします。

奈良県幹線街路整備事務所

〒630-8113  
奈良市法蓮町757(奈良県奈良総合庁舎4階)

【TEL】0742-20-4591【FAX】0742-27-7112  
【H P】https://www.pref.nara.jp/33848.htm

※画像はあくまでもイメージです。実際とは異なる場合がございます。

RS.4.作成

さいくじょうさほせん  
(都)西九条佐保線の整備  
JR関西本線の高架化



事業概要

京奈和自動車道の(仮称)奈良ICに直結するアクセス道路であり、まちづくりの骨格となる(都)西九条佐保線や(都)大森寺柏木線の整備、JR関西本線高架化、JR新駅の設置を推進します。

道路整備及び鉄道高架化により、奈良市中心市街地へのアクセス性の向上や地域分断の解消、道路整備に合わせた無電柱化による防災機能の向上、安全で快適な歩行空間の実現を目指します。

また、(仮称)奈良IC周辺では、(仮称)奈良ICとJR新駅を核とした地域資源(歴史的観光資源や図書館等の公共施設)を活用し、景観にも配慮した魅力あるまちづくりに取り組むとともに、道路と鉄道の一体的な整備により周遊性と利便性の向上を図ります。

